電気冷蔵庫の表示事項等（案）について

1. 現行表示規定

現在、特定機器の表示については、省エネルギー法第80条により、家庭用品品質表示法に基づく表示との重複を避けるように整理されている。このため、電気冷蔵庫の表示事項等は、家庭用品品質表示法に基づく告示（電気機械器具品質表示規程）によって定められている。

2. 表示事項等

電気冷蔵庫の表示事項等は家庭用品品質表示法の定めるところによるものとする。なお、省エネルギーに関連する事項は概ね以下のとおり。

(1) 表示事項

- イ) 定格内容積
- ロ) 年間消費電力量
- ハ) 外形寸法

(2) 遵守事項

- ① 表示には表示者の氏名または名称を付記すること。
- ② 表示は、電気冷蔵庫ごとに、消費者の見やすい箇所にわかりやすく記載してすること。
- ③ 年間消費電力量の数値は整数で表示する。

(注)「定格内容積」、「年間消費電力量」の表示にあたっては電気機械器具品質表示規程の改正を必要とする。

(参考)

家庭用品品質表示法 電気機械器具品質表示規定（抜粋）

電気機械器具

電気冷蔵庫（熱電素子を使用しないものに限る。以下同じ。）

（表示事項）

1. 定格内容積
2. 消費電力量
3. 外形寸法
4. 使用上の注意

（遵守事項）

五 電気冷蔵庫

（一） 定格内容積の表示に際しては、日本工業規格C九八〇一（電気冷蔵庫及び電気冷凍庫の特性及び試験方法）に規定する定格内容積（冷凍冷蔵庫（日本工業規格C九六〇七（電気冷蔵庫及び電気冷凍庫）に規定する冷凍冷蔵庫をいう。以下同じ。）にあっては、全定格内容積、冷凍室及び冷蔵室の定格内容積）をリットル単位で表示することとし、この場合（冷凍冷蔵庫の冷凍室又は冷蔵室の定格内容積のうちその数値のいずれか大きいものの表示の場合を除く。）における許容範囲は、表示値のプラス・マイナス三パーセント又はプラス・マイナス一リットルのいずれか大きい方とする。

なお、冷凍室であって冷蔵室の冷却性能をもつ状態に切り換えることができるものを有する冷凍冷蔵庫にあっては、当該冷凍室の定格内容積を前段の規定による冷凍室の定格内容積の表示の次にリットル単位で冷蔵用に切換えが可能である旨を付して括弧書きで付記すること。

（二） 消費電力量の表示に際しては、電気冷蔵庫の定格周波数ごとに日本工業規格C九八〇一（電気冷蔵庫及び電気冷凍庫の特性及び試験方法）に規定する消費電力量をキロワット時毎年の単位で表示することとし、この場合における許容範囲は、表示値のプラス十五パーセントとする。なお、冷凍室であって冷蔵室の冷却性能をもつ状態に切換えることができるものを有する冷凍冷蔵庫にあっては、当該冷凍室を冷蔵室の冷却性能をもつ状

態に切替えたときにおける消費電力量を前段の規定による消費電力量の表示の次にキロワット時毎年の単位で、当該冷凍室を冷蔵室の冷却性能をもつ状態に切替えた場合である旨を付して括弧書きで付記すること。

(三) 外形寸法の表示に際しては、電気冷蔵庫本体（凝縮器、固定されたテーブルボード及び外付け操作盤を含み、扉のハンドル及び調整脚を除く。）の幅、奥行及び高さをミリメートル単位で順次列記することとし、この場合における許容範囲は、表示値のプラス・マイナス十ミリメートルとする。ただし、表示値が千ミリメートル以上の場合における許容範囲は、プラス・マイナス十五ミリメートルとする。

(四) 使用上の注意の表示に際しては、次に掲げる事項を製品の形状又は品質に応じて適切に表示すること。ただし、該当する事項がない場合は、この限りでない。

- イ 使用方法に関する注意事項
- ロ 点検・手入れに関する注意事項
- ハ 設置に関する注意事項

(五) 表示には、表示した者の氏名又は名称を付記すること。

(六) 表示は、電気冷蔵庫ごとに、消費者の見やすい箇所にわかりやすく記載してすること。ただし、使用上の注意については、本体又は取扱説明書に表示すること。